

日本HL7協会技術グループメンバーの募集について

日本HL7協会 技術委員会委員長
技術グループリーダー
木村通男

昨年7月に日本HL7協会の設立が決まり協会運営組織が創設されましたがそのなかに技術グループが組織されております。この技術グループは米国のHL7本部に対して日本の要求をHL7規約の中に反映するべく申し入れたり機能説明書などを検証し日本にとって不都合な部分については強力にしかも論理的に反論する事をその重要な任務としております。このように日本HL7協会も国際標準としてのHL7規約に対して積極的に関与し我が国の主張を反映させていく必要があります。しかし、米国のHL7本部からレビュー用に発行される機能説明資料は膨大でありまたその資料を解読・分析し評価するには幅広い専門的な知識が必要とされます。

従って上記の任務を遂行する為に日本HL7協会の会員から技術的専門家・有識者を募り技術グループを強化し国際標準化への対応を計りたいと考えております。

上記に鑑みて、皆様のご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

[技術グループの主な職務]

- 日本から提出された要望が加味されている HL7 V2.3.1 のHL7協会での批准と日本での普及
- 実装が広がるにつれて見つけられる、日本での利用の際に不具合な点の情報収集と対応の検討
- HL7 V3. へ向けてのリファレンス・インフォメーションモデルに対して日本の状況を加味したものとするための要望の提出
- SGML/XML WGに対して日本でのMMLの経験を提供しXML形式での記述に於いての国際協調の推進
- その他新たに発生する要求に必要な応じて対応

[申込先]

東京都港区虎ノ門1丁目19-9 (虎の門TBLビル6F) 〒105-0001

保健医療福祉情報システム工業会内 日本HL7協会事務局

TEL (03)3506-8010 FAX (03)3506-8070 担当 蛭名 m_ebina@jahis.mx5.mesh.ne.jp

■ 申込書 : [PDF形式](#)、[Word95形式](#)